

受付	個人質問 令和 年 月 日	第 号 時 分
----	------------------	------------

一般質問＜個人＞発言通告書

令和6年8月27日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 なかじま和代

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>療育支援体制について</p> <p>障がいのある子どもに対して、切れ目のない支援を行うことで、どのような状況にある子どもたちにも支援が行き届くような取り組みが求められている。</p> <p>(1) 令和3年度末に保育所等訪問支援の体制を構築し、支援を行ってきたが、実績はどのようなか。</p> <p>(2) 学習面や行動面で困難さを抱えている児童生徒が増加傾向にある中で、「未来の人材を育てる学校に作業療法室を」と学校作業療法の必要性を求める保護者、地域の声がある。現在、療育と教育の支援はどのように行われているのか。また、学校作業療法の必要性について、どのように考えているか。</p>	
2	<p>学校施設の管理について</p> <p>(1) 西小学校のビオトープは、令和6年6月議会の山田けんたろう議員の一般質問で「観察池跡地」と答弁されていた。どのような経緯で跡地になったのか。</p> <p>(2) かまどが西小学校に6基、北小学校に2基あったが、現在どのようになっているか。</p>	
3	<p>自然災害に対する備えについて</p> <p>令和6年8月8日16時42分頃に日向灘を震源とする</p>	

	<p>マグニチュード7.1（速報値）の地震が発生したことを受け、気象庁が「南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっている」と発表した。その後、1週間は「特別な注意の呼びかけ」を発信した。</p> <p>(1) 「特別な注意の呼びかけ」期間における市の対応と体制はどのようなだったか。</p> <p>(2) 備蓄を見直すきっかけにもなったが、その影響もあつてか市内では米不足が起きた。市は何か対応したのか。</p>	
4	<p>市公用バス廃止に伴う地域活動支援について</p> <p>市公用バス廃止後も、補助団体のバス事業については変わらず利用できる」と説明を受けていたが、実際には窓口で利用を断られる事例があった。令和6年6月議会では、ルールが曖昧であったこととともに市長のところにもそのような事例が複数件入っていることを認め「幹部でバスのルールと今後を協議する」と発言された。その後、子ども会、防災会、民生委員など補助団体への支援体制はどのように決定したのか。</p>	